

二海關送 めぐり 翻譯家、小説家。明治十六年七月十五自福岡縣生れ、
昭和二十五年二月二十日歿（八十三歳）。青山學院神學部卒。初め
翻譯に從事を、大正期倉田白も始めとする宗教文藝勃興に自らも創
作の會の。戦後はヨガ研究の専心。

譯書、ビロルンソン作『家談』、『喜』（明治四十四年五月十六日彩文ス）

ミヤ書店）、モーストン著『世界文藝の聖書』（明治四十五年五月

二十日教文館）、ジヤン・シヤツク・レツソー著『人生教育エミール』（大

正二年十月五日隆文館）、ドストエフスキー作『カラマゾフの兄弟』

（第一卷・大正三年十月二日、第二卷・十八日金屋文淵堂）、タゲー

ル詩集『伽陀の捧物』（大正四年二月二十八日自刊、東京堂書店發賣）、

カーペンター著『生に徹する藝術』（大正五年四月二十四日更新文藝

社）、ロムブロゾー著『犯罪個性の教育』（大正五年九月五日隆文館

圖書株式會社）、コ小笠教師としてのトルストイ』（譯者、大正六年

一月十日隆文館圖書株式會社）、ウエルズの現代宗教哲學の革命』

（譯者、大正十年二月十三日大祐社）、ブルスコ・イバンニエズ作『歌

示の四騎士』（大正十年四月十九日大祐社）、コトルストイ童話集』

（大正十二年五月五日大盛堂書店、城北書房『高級世界童話集』）、『讀書論・

一』（淺田清造共譯・松宮春一朗編、大正十二年十一月二十日世界文

庫刊行會『世界文庫』）、ルツソー著『改譯エミール』（大正十二年五

月十八日自刊、誠文堂）、マンテガツツア作『續の愛の學校』（昭和

二年十一月八日誠文堂『愛の學校叢書』）等。

著書、創作『一人の苦行者』（大正十年十二月十五日昭畫文學會）、

『新編・第一節』（大正十一年七月二十八日京文社）、創作『石長媛』

(内題「石長姫」大正十五年十一月十五日(凡社)、コハ十萬人を救
ひ出した人の話』(昭和二年七月)二十日昭陽堂書店「聖書物語文庫」)、
『心霊の飛躍―超人の出現』(昭和七年六月十九日(東書院)、コハ
日本ノ神國也』(昭和十一年一月五日(神政書院)、詩集『心の大空』
昭和二十九年一月)二十五日(文庫)、コハ二浦閑造先生各書集』(田
崎道夫編、昭和五十八年五月)日綜合ヨガ竜王(文庫)等。